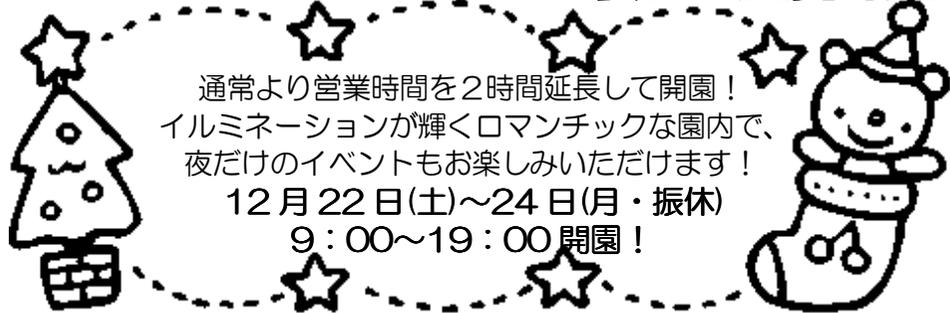


ITOZU YORU ZOO～夜の動物園



通常より営業時間を2時間延長して開園！
イルミネーションが輝くロマンチックな園内で、
夜だけのイベントもお楽しみいただけます！
12月22日(土)～24日(月・振休)
9:00～19:00開園！

干支の引継式 たつ 2012 → へび 2013

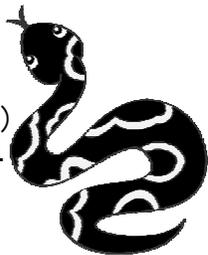
毎年恒例の「干支の引継式」を、下記のとおり今年最後の営業日に行います。過ぎ行きたつ年から新年のへび年へと年を引き継ぎます。それぞれの年の代表は、どんな動物が務めるのでしょうか？？
答えは当日のお楽しみに。

なお、新年は1月2日から開園いたします。
来年も、当園をどうぞよろしく願いいたします。

- 日 時 12月29日(土)12:00～(式は10分程度)
- 場 所 到津の森公園 管理センター 2階ロビー
- 干支代表 たつ年代表：当日のお楽しみ
へび年代表：〇〇へび

※なお、年末年始は12/30(日)～1/1(火)まで休園し、新年は1/2(水)から開園いたします。(1月2日・3日は10:00～17:00の営業です。)

天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承下さい。
詳しくは、HP もしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせ下さい。



森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り12月号 2012年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」12年12月1日発行 通巻118号

到津の森のクリスマスフェア

今年もクリスマスの季節になりました。
フェア期間中は、園内にクリスマス音楽が流れ、あちこちに
クリスマスのデコレーションが登場します。動物たちにケーキ
のプレゼントなど、イベントももりだくさん！
あなたも動物たちと一緒にクリスマスを過ごしませんか？

12月1日(土)～24日(月・振休)



※火曜日は休園

☆動物たちにクリスマスのプレゼント☆

飼育スタッフお手製のケーキをプレゼント！
どんなふう食べるかな？

◆ソウ 12月22日(土)・23日(日)・24日(振休) 各日12:00～

◆チンパンジー 12月22日(土)・23日(日) 各日12:30～

来園者が手作りします。あなたも参加してみませんか？

※要事前申込(ヤギをのぞく)※

◆キツネザルにクリスマスのごちそうをプレゼント

12月22日(土) 13:30～ ※4組限定

◆ウサギとモルモットにクリスマスツリーをプレゼント

12月22日(土) 15:00～ ※6組限定

◆チンパンジーにクリスマスケーキをプレゼント

12月24日(振休) 12:30～ ※4組限定

上記3イベントとも、12/3～電話にて事前申込受付

(先着順に受け付け、定員に達し次第受付終了)

◆ヤギにクリスマスツリーをプレゼント

12月23日(日) 10:00～飾り付け / 15:30～プレゼント



真冬の青空は不思議です。にがりのない青い空、秋のそれより質感の濃いポツリした雲がポツンポツンと浮かんで、まるで南国のよう。しかしそんな日こそ地上は冷気に包まれているのです。

そんな日に到津の森を歩くと、自慢のサザンカは足元に散り敷き、甘い香りを放つビワの花には虫達が群がっています。

ひとしきり静かな園内を歩いたら子供ホールに立ち寄り、うんと暖かくて助かるなど感謝し、ゆっくりこの一年を振り返ってみました。おばさんには遠出の植物散歩ができない不完全燃焼の年だった気がします。

それでもお目当ての野草を求めて近場の藪の中をグイグイ分け入ってゆくと、たちまち全身の血液が入れ替わったように身も心も軽くなり、変な奴！と我ながら呆れた時もありました。

さて到津の森も手入れが進み明るくなって、そぞろ歩きを楽しむ人の姿が増え、嬉しい半面、昔からの住人の野草の姿が見られなくなり、淋しさを感じた日もあったのです。

それでもなかなかよい一年でしたよ。それは開園10年にして、まだまだ発見があった事。イモリ(アカハラ)が散歩しているのを見つけ、ビオトープに何体か住んでいるのも確認できました。水浴びやエサを取りに来る鳥さん達がもたらしたのでしょね。

このビオトープも生き物を育む水場として、トンボやカエルの産卵場所となり、到津の森の見どころの一翼を担ってくれています。またどなたかがヒメダカを投入されたようで、元気に泳いでいますが、いつかは野生のメダカの卵が鳥の足にくっついて来ないかなと、期待しています。

そして秋のある日、園内の端っこでアキノタムラソウ(シソ科)とヤマハッカ(シソ科)が花をつけているのを見つけました。大して珍しくない野草ですが、園内では初対面の2種類です。ずっと到津で、人知れず世代を超えて咲き続けたであろう姿にあった時、思わず声をあげ、小躍りしてしまいました。誰も見られなくてよかった。

また来年も出会える事を楽しみにしています。

そろそろ寒さが忍び寄る頃、キチジョウソウ(ユリ科)の花が咲く頃ではと、園内野草園の株を見にゆくと、あったあった、茂る葉の陰に紅色の花茎を立て、淡いピンクの小花がびっしり。この花が咲くと良い事があると信じられ吉祥草と名付けられている嬉しい花です。

2013年が幸多くある事を希い、大好きな野生の植物に出会う為に、少しでも地球への迷惑を掛けないよう心がけて暮らしたいと思います。

文：花咲くおばさん

花暦師走

10周年記念事業グランドフィナーレ

「てん、」～スタッフがつむぐ いろいろのもりがたり～

12月29日まで絶賛開催中!!

到津の森公園は今年で10周年。その記念事業は、森本千絵さんプロデュースの「いろいろのもりがたり」でスタートしました。そこでは、市民がつむいできた10年をつづり、夏は市民ボランティア「森の仲間たち」にバトンタッチされ、この秋の企画展「てん、」でグランドフィナーレを迎えます。

最後を締めくくる飼育スタッフの思いは、「動物たちと10年を祝いたい」というものでした。そこで、「動物たちに贈る10のプレゼント」と「これからの叶えたい10のプラン」をテーマに「成長・発展する展示会」を目指したのが今回の企画展です。10週間の会期中、この展示会場と園内の会場を結びながら、試験的に実験、体験を重ねていくことで、事業が成長する展示会となっています。今日も園内のどこかで新しい取り組みが試されています。

このタイトルの「てん、」特に「」に込められた思いは、この10年に感謝を込めつつ、ここが通過点であり、転機であり、続けていくことを願ってあえて残して名づけたものです。これまでの企画展＝飼育スタッフ自身の個性に注目した「再興飼育員展」(2009)、飼育スタッフの担当動物の個性を売り込んだ「動物個展」(2010)、そして今回の「てん、」で、飼育スタッフに注目した企画展3部作の締めくくりとなります。動物のことはもちろん、動物にも負けない、バラエティ豊かで、生き活きと日々取り組んでいる飼育スタッフの幅広い仕事内容に興味をもていただければ、幸いです。

※スリーピングズー事業(ユーストリームで試験的に寝室ライブ中継中!)

<http://www.ustream.tv/channel/itozu-ch1>



飼育展示係 勝原 和博